

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実 施 事 業	事務事業名 産後子育てママ派遣事業
----------------------	--------------------------

区分	番号	名 称
章	1	やさしさと共生するまち
節	1	安心して子どもを産み育てられるまちをつくる
施策	1	子育ての不安と負担の軽減
小分類	1	地域での子育て支援
主要な施策	5	子育て家庭への相談・情報提供の支援
事務事業番号	002	事務事業コード 11115002 事業開始年度 平成 1 8 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	産後子育てママ派遣事業
------	------	------------	-------------

部 名	保健福祉部	グループ名	子育てG
-----	-------	-------	------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> 出産後の母親の育児や家事の負担を軽減する。
手段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> 家事・育児等を行なうヘルパーを派遣する。 業務はいぶりたすけ愛・ケアステーションはまなすに委託している。 利用件数・派遣延べ日数 平成20年度 1件 7日間 平成21年度 2件 20日間 平成22年度 1件 10日間
成果	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> 出産後の育児や家事に対する不安と負担を軽減する環境を整えた。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p> 児童福祉法、産後子育てママ派遣実施要綱

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実 績	23年度 目 標	24年度 目 標	25年度 目 標	26年度 目 標
成果 指標		出産後の育児や家事に対する不安と負担を軽減する環境を整えた。	利用件数	目標値	5	3	3	3
			実績値	1	/	/	/	
				目標値				
			実績値		/	/	/	

事業費の推移

区 分		単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度	
事業の 財源内訳	国庫支出金 名称	子育て支援交付金	千円	33	98	131	131	131	393
	道支出金 名称		千円						0
	地方債 名称		千円						0
	その他 名称	利用者負担金	千円	9	27	36	36	36	108
	一般財源 名称		千円						0
合 計				42	125	167	167	167	501
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費		職 員	千円	50	51				
		嘱 託 員	千円	0	0				
		臨時職員	千円	0	0				
		合 計		50	51				

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 国の子育て支援交付金事業の中のひとつで、市町村が実施する養育支援訪問事業である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 多くは出産時に家族や親類等の支援が得られるため、この制度を利用するケースは少ない。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 妊産婦にとって、出産の際、家族や親類等からの支援が得られることが最良である。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ ヘルパーの派遣費用は委託契約により決まっており、利用者負担金の増額も難しい。

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	市町村が実施する養育支援訪問事業で、利用件数は少ないが出産時に支援を得られる家族・親類等がない場合、これに代わる支援策が無い場合、事業は維持すべきである。
-----------	----------------------	---

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）